

会派研究研修報告書

令和3年9月22日

常滑市議会議長 殿

新風クラブ

井上 恭子

坂本 直幸

会派等の研究研修報告を次のとおり提出します。

記

- 1 期 日 令和3年8月22日(日) 14時から16時まで
23日(月) 13時から17時まで
- 2 研 修 名 自治体議員学習会(オンライン)
① 公会計学習会(下水道の見方)
② 決算学習会
- 3 場 所 自宅
- 4 参 加 者 井上恭子、坂本直幸

【8月22日】

① 公会計学習会(下水道会計)

講師 宮澤公会計研究所 代表 宮澤 正泰氏

元習志野市会計管理者 地方公共団体の経営・財務マネジメント強化
事業アドバイザー(総務省)

第1部 公会計(企業会計=複式簿記・発生主義)を理解しよう

第2部 下水道会計の見方

令和3年度より、下水道会計が特別会計から企業会計に移行するため、その仕組みがどのように変わっていくかの研修を行った。公会計では、収益的収支(3条予算)と資本的収支(4条予算)を区分することになる。今までのような現金主義ではなく、お金の出入りがわかりやすい複式簿記を取り入れた発生主義で行うことで、独立採算制となる。



今回この学習で、常滑市と豊明市の下水道事業会計の比較ができたため、下水道事業会計の仕組みや内容がより鮮明となった。例えば、下水道事業は住民が納める下水道使用料などを主な財源として経営することになっているが、当市の場合は、営業収益が22.9%のため下水道料金の値上げも加味しなくてはという。また、企業債の状況では、そもそも下水道関係の施設にどれくらいのお金をどのくらい借金で賄えばいいかということである。当市は資本的整備のため企業債が52.6%であり、その企業債の元金返済が資本的支出の39.6%を占める。借金で今の事業を賄っている状況であり、今後、一般会計からの補助が増大してくる可能性があるという。

キャッシュフロー計算書でも借金で施設などを整備しているという結果である。財務状況の分析でも、自己資本構成比率、固定比率、流動比率、当座比率などが必要な数値に達していない。

(別紙参照 公会計学習会)

【感想及び常滑市に反映できること】

井上：上記の結果を踏まえると、このままでは次世代に借金を終わせることとなり、今後常滑市は、今の下水道の在り方を見直す時期に来ているのではと思う。

坂本：公会計学習会では企業会計と下水道会計の見方について勉強会を実施。企業会計では複式簿記（取引の記録・取引の要素の分類及び要素の具体的内容）はすばらしいシステムであることが理解できた。下水道会計では常滑市と豊明市の令和3年度下水道事業会計予算及び令和3年度下水道事業予定キャッシュフロー計算書を基に、常滑市の下水道事業会計については、本業の実績はおおむね良好、建設改良に係る投資財源を有利子負債に依存、今後の返済負担増加が想定される。事業運営にあたっては借金に頼らないよう気をつける必要がある。

【8月23日】

② 決算学習会

講師 菅原 敏夫氏 公益財団法人地方自治総合研究所（9月末退所予定）

テーマ 20年度決算をどう読むか

—コロナ禍の議会と決算、そして22予算へ—

1 平然とした決算（決算議会に向けて、読み誤らないように）

決算見込みは決算だけのものではない。2020年度決算は、2022年度予算編成の重要な出発点で2022年予算編成に大きな影響を与える。議会の決算審査のかなり前に準備のための「決算見込み」が公表される必要がある。決算見込みを早期公表する自治体は少ない。これは早期に是正させるべきである。

2 最新決算見込み

国の決算見込みから財務省は2021年7月5日、「令和2年度決算概要（見込み）」を公表。2020年も税収が下がると予想していたが、60.8兆円と過去最高を記録している。増えた5兆6,966億円の内訳は、所得税が6,937億円、法人税が1,936億円、消費税が21兆円である。コロナ禍においても株価が堅調に推移したことから、富裕層を中心に株取引による所得が増えたことが原因と考えられている。企業、政府、富裕層は潤っており一般個人は厳しい環境に置かれていることが読み取れる。

3 2020年度決算審査の勘所

決算カードから扶助費の額とその経営収支比率、健全化判断比率から将来負担比率を抜き出した4市（宇都宮市・鹿沼市・小山市・下野市）を対象に、コロナ禍で市民は貧困に陥っただろう。福祉施策を必要としたならば、扶助費が増えるはずだが、金額は少し増加しただけで、扶助費の経営収支比率は2019年度に比べて2020年度は下がっている。つまり、自治体財政に対する負担感は減少している。この原因を考える必要がある。扶助費の半分が生活保護費である。必要な人に生活保護の決定を行わず、子供が病院にかからなかったのか考えてみる。

4 決算カードの見方・財政資料集の見方

決算審査への資料の取り揃え方と使い方（別添資料参照）

5 決算審査意見書を読む

一般会計及び特別会計歳入歳出決算審査意見（別添資料参照）

6 地方財政用語解説（別添資料参照）

7 健全化判断比率用語解説（別添資料参照）

【感想及び常滑市に反映できること】

井上： 他市町での比較で、毎回ながら常滑市の将来負担比率の悪さや病院の経営状況の悪さがクローズアップされる。次世代の子どもたちのために今後、真剣に財政に関しては専門家を迎え調査研究すべきであると思う。

今後、施設整備のための借金を重ねるのであれば、行財政改革とセッ

トで行うべきである。

坂本： 「20年度決算をどう読むか」の学習では、参加した各自治体が提出した令和2年度決算状況に基づき自治体ごとに決算状況を確認。常滑市について問題点はいくつかあるが、地方債のボリュームが大きいため今後が大変であることを指摘。

現在の常滑市の財政は決して良好とは言えない状況であることから、負債を減少させる財政対策が必要であると思われる。

領 収 証 新風クラブ 様 No. _____

金額

¥11000

内 訳
現金
小切手 /
手 形 /
消費税額等(%)

但 公会計、決算学習会参加費
2021年9月8日 上記正に領収いたしました

女性を議会に!ネットワーク
代表 山盛 さちえ
〒470-1168 豊明市栄町南館3-1044



収入印紙